

赤血球沈降速度					311000
					担当部署
ESR					一般
<b>検査オーダー</b>					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*1.頻用→			
	2	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→免疫・自己抗体→			
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		高度の貧血は見かけ上亢進する。 乳び、強度溶血検体は目視判定する。			
検査受付時間		8:15~16:00			
<b>検体採取・搬送・保存</b>					
患者の事前準備事項		該当なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1	全血	16赤沈	3.8%クエン酸 Na 0.28mL	1.1	mL
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		1) 採取容器違いの検体 2) 凝固検体 3) 溶血検体 4) 量不足 5) バーコードラベルの貼られていない検体			
保管検体の保存期間		保存不可			
<b>検査結果・報告</b>					

検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		当日中				
生物学的基準範囲		1 時間値：2～15mm/h EX 共通 CL1141：「臨床検査法提要改訂第 35 版,2020」				
臨床判断値		該当なし				
基準値					単位	mm/h
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
1	15	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	該当なし				
	低値	該当なし				
生理的変動要因		女性は男性よりわずかに速く、15 歳以下および 50 歳以上はほぼ 10mm 以上速い。 日内変動（午前＜午後 3mm 以内） 月経、妊娠時は軽度に促進する。				
臨床的意義		抗凝固剤を加えた全血中の赤血球が重力により沈降する速度をみる検査である。赤血球の凝集のしやすさを反映する。 EX 共通 CL1141：「臨床検査法提要改訂第 35 版,2020」				